



＜学校教育目標＞

愛：豊かな心を持ち、人とのつながりを大切にする生徒

健：心身ともにすこやかで、逞しく生きる生徒

創：知性をみがき、自らを活かそうとする生徒

重点教育目標 『主体的に創造し、表現できる生徒の育成』

知内町立知内中学校 知内町字重内 22-1 Tel 5 - 5 0 2 4

## 学校再開にむけて

校長 對馬寿恵

18日から分散登校がはじまり、学校が息を吹き返した！という思いであります。今回の休校に関しては、安心メールを通じての連絡へのご対応やご配慮をいただきありがとうございます。来週からは学校再開、まだまだ予断を許さない状況ではありますが、通常の教育活動を始められることに喜びと安堵の気持ちであります。

さて、先日新聞のコラムにこんなことが書かれていました。・・・たしかにオンライン授業は悪くない。とはいえ、学校の良さは勉強だけではないはず。何度も同じ校舎に通って、だんだんと「ああ、ここが私の母校なんだな」と実感できるようになる。学生食堂（中学校だと給食？）の味にもなれて、おいしいと思えるようになる。キャンパスの木を見て季節の移り変わりを感じる。これらも大切な学生生活の一部だ。・・・教室で「おはよう！」「まだ眠いよ」と声を掛け合う良さはなにもものにも代えがたい。・・・

このコラムを読んで、再開の日の教室を思い出しました。密を気にしつつも（？）、本当ににぎやかでした。声も普段以上に大きかったような・・・。私に話しかけてくれる生徒もいつもより多かったような・・・。今回のことを通じて人と会って会話することに喜びを感じたり、学校のよさを改めて実感した生徒も多かったことでしょう。SNSやゲームでの会話や遊びと、実際に会っての会話は明らかに違っても実感したことでしょう。今後、子どもたちの“学校に來られてよかった”という気持ちが続いていくよう、私たち教職員と子どもたち、そして子どもたち同士のつながりをさらに深めていきたいという思いを強くしました。

緊急事態宣言が解除されるとともに、『新しい生活様式』を心がけての生活を送りましょうと連日報道等を通じての周知が行われています。本町でも知内町教育委員会から“学校の新しい生活様式”が提示され、今後は生徒はもとより私たち教職員も様式に沿った生活を身につけての学校生活となります。今までと比べると不便な生活です。しかし、それが“自分や大切な家族や友だちの命を守ることになる”・“終息を早めることになる”ことになるはずです。今しばらく、ご協力をお願いいたします。

### ＝お知らせ＝

6月1日からは制服登校となります。衣替えの時期でもありますのでご準備をお願いします。ただし体育のある日は更衣室の密をさけるため、ジャージ登校となります。



### ありがとうございます

教育委員会を通じて、地域の方から手づくりマスクを寄贈いただきました。

必要な生徒が気に入ったものを持っていき利用しております。お心遣い感謝いたします。



## 例年通り、グラウンドには桜が満開



知内中学校のグラウンドに今年も桜の木に色鮮やかな花が咲き誇りました。例年なら5月の末に体育祭がおこなわれ、陸上競技場をはじめ桜の木の周りに、保護者や地域の方が多く集まり、子どもたちに声援を送る風景が観られました。また、子どもたちの元気あふれる姿が保護者や地域の方に活力を与える原動力となっていたことと思いますが、今年は体育祭が中止となり桜の木の周りも閑散とし淋しい気持ちになります。1日も早く、子どもたちが汗を流し、運動を楽しむ姿を観たいと思います。

## 登校日を決めた分散登校始まる



3年生：音楽室



2年生：通常教室



1年生：LL教室



3年生：ヴァレリーALTとの英語の授業



5月8日(金)に約1ヶ月ぶりに子どもたちが分散登校し、クラスメイトや教職員と言葉を交わすなど、元気な姿をみせていました。北海道では緊急事態宣言が続く中、18日(月)から知内町教育委員会が登校日の日程を調整し、3年生のみの登校及び全学年の登校日を設定して実施しています。登校初日の2日間は、全学年ともに学力テストを実施し、その後は3時間授業の実施、28日(木)からは給食も再開し5時間授業をおこなっています。3密を避けるために、当初は、3年生は音楽室、2年生は通常の教室、1年生はLL教室を学習の場として机の間隔をできる限り空けながら授業を実施しました。現在は喚起等に注意しながら4月当初の形で授業を行っています。6月からは授業の遅れを取り戻すために、学校行事の精選を行いながらも子どもたちの成長へと繋げる取組を考察して参ります。

## 中学校体育大会各種大会中止並びに吹奏楽コンクールの中止

日本中学校体育連盟並びに全日本吹奏楽連盟が全国大会の中止を発表しました。このことを受けて、全道大会及び地区大会の中止も決まりました。

### 《中体連》

昭和22年に北渡島中体連が設立し、昭和26年に渡島中学校体育連盟設立されました。その後、度重なる地区編成が行われ、昭和58年に4地区(東西南北)中体連体育連盟が設立されました。各地区の代表として渡島大会出場に向けて、陸上競技大会をはじめ、各種大会の予選会を実施されました。平成16年に渡島東地区(戸井・恵山・南茅部)が函館市との合併にともない4地区制が廃止され、平成17年、新たに渡島A・B地区陸上競技大会予選会の再編成及び渡島各種大会一本化の実施となり、平成24年から現在の大会へととなりました。

長い歴史を持つ渡島中学校体育大会が中止になったのは、今日まで積み重ねてきた歴史の中で初めてのことです。大会は選手が日頃の練習の成果を思う存分に発揮し、チームや個人の目標達成に向けて結果を出せるよう、各部の顧問や外部コーチ、少年団の指導者等各チームに関わるスタッフや、大会を運営に関わる主管校の教職員や役員や補助生徒、さらに競技団体の役員や審判員、競技施設の関係者等、一つの競技に多くの関係者が関わっています。また、選手のサポートを陰で支えていただいている保護者の方も含め、悔しい思いをしているのは選手のみならず多くの方が無念を抱いていることも事実です。子どもたちが以前のように元気にスポーツに打ち込めるよう、コロナウイルス感染症の収束を切に願います。

### 《吹奏楽》

1940年に朝日新聞社主催で第1回吹奏楽コンクールがおこなわれ、3回目以降、戦後10年の時を得て1956年に再開され、途切れることなく2019年に67回目を迎えました。函館地区では、昭和31年に第1回函館吹奏楽団体コンクールが行われ、34年に第4回函館吹奏楽コンクール、41年に第11回吹奏楽コンクールと回を重ねる毎に名称が変更され、平成16年第49回大会からは、北海道吹奏楽コンクール函館地区大会と定着してきました。知内中学校は日々の練習に励み、全道大会に10回の出場を果たしてきた実績があります。

吹奏楽部は町の吹奏楽団とも連携し、参加してきた吹奏楽祭や、知内町の最大の行事でもあるサマーカーニバルも今年度は中止が決まり非常に残念です。運動系の部活動と同様、活動が再開し気持ちを入れ替えて、新たな目標に向かって練習に励むことを期待します。

## 6月の主な行事予定

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため変更もあり得ます

1	月	教育相談～9日(火)	17	水	耳鼻咽喉科検査、職員会議
4	木	脊柱側湾検査(2年生)	18	木	尿検査二次
5	金	スクールカウンセラー来校日	19	金	漢字検定、スクールカウンセラー来校日
9	火	心電図検査(1年生)	26	金	眼科検診、スクールカウンセラー来校日
12	金	スクールカウンセラー来校日	29	月	専門委員会、拡大委員会、子どもアンケート週間